



広報

No.434

2010.1

ワシワ

新年号





謹んで新春を お祝い申し上げます

平成22年 元旦

町長 田島 順逸

副町長 保野 洋一

教育長 川端 一輝

地域包括支援センター所長	産業建設課長補佐	産業建設課長補佐	保健福祉課長補佐	総務課長補佐	教育委員会学芸課長	教育委員会教育次長	特別養護老人ホーム所長	碎石事業所長	ホテル利尻総支配人	仙法志支所長	会計管理者	産業建設課長	保健福祉課長	総務課長
平野 ひとみ	熊谷 幸男	八講 博之	飯田 敏一	小坂 実	西谷 榮治	葛西 圭吾	安藤 敏朗	齊藤 順悦	佐々木 日出雄	松枝 正敏	北島 利行	大腰 敏	鎌田 喜男	田尻 隆志

利尻礼文消防事務組合

消防署副署長 堀 清一
 消防署長 田原 滝雄
 総務課長補佐 木村 時雄
 総務課長補佐 中山 和也
 消防課長(兼) 山本 榮治

利尻島国保中央病院

院長 中川 紘明
 副院長 松盛 寛光
 内科医長 堂下 和志
 内科医長 佐々尾 航
 事務部長 不破 豊
 看護部長 太田 博美
 放射線技師長 木村 保徳

出張医

JR札幌病院産婦人科 寒河江 悟
 市立稚内病院眼科 大谷 真一
 杉村 政樹
 安井 文智



年頭にあたって

利尻町長 田島順逸



町民の皆様、新年明けましておめでと
うございます。

輝かしい新年をお
元気で迎えられたこ
とと存じ、心からお
慶び申し上げます。

皆様には、日頃か
ら町政に関し深いご
理解と温かいご支援
をいただき心から感
謝を申し上げます。

さて、国内では昨
年秋に政権交代がな
され、「コンクリー
トから人へ」の理念
に沿って、さまざま
な改革が進められよ
うとしております。
地方においても、地
方分権に相応しい地
域主権の確立のため
自主性、自立性が求

められております。

私事で恐縮に存じますが、昨年
五月二六日より第四期目の町政を
担うことになりました。微力では
ありますが初心に立って粉骨砕身
の決意で更なる地域づくりに取り
組み、時代に相応しい行政の簡素
化及び効率化を目指すと共に財政
基盤の安定化を図ってまいります。

昨年、本町においては、大きな
災害はなかったものの交通事故と
海難事故が発生し、幼い命と尊い
人命が犠牲になってしまいました。
大変残念で悲しい出来事であり、
今後このような交通事故や海難事
故の痛ましい惨事が起こらぬよう
関係機関等との連携を密にし必要
な啓発に努め、町民が安全で安心
な生活が営まれるよう日々努力し
てまいります。

さて、皆様もご承知のとおり昨
年後半からのデフレと円高で景気
の低迷が依然として続く中、国内

は勿論、道内経済においても企業
倒産や雇用不安等で景気は落ち込
み厳しい経済状況下にあります。
本町においてもかつてない厳しい
財政状況下で、財政の健全化を進
めている現状ではありますが、本
年度から始まった第五次利尻町総
合振興計画を基調とし「豊かで活
力に満ちたまちづくり」「誰もが
住んでよかったと思える協働のま
ちづくり」そして「地域資源を活
かした産業育成のまちづくり」を
進めてまいります。

まず基幹産業の漁業ですが、現
在まで実施しております各種施策
の一層の推進、効率化を図ること
に加え、魚礁を始め天然と養殖昆
布の各安定生産、うに（五〇〇万
粒）、なまこ（一〇万個）の種苗生
産と前浜放流、広域大規模魚礁
（鋼製）の継続設置、離島漁業再
生支援交付金事業の延長と効率的
な利用、水産資源の回復と適切な
管理の徹底、時代に適応した漁港
漁場整備（仙法志・蘭泊漁港）、生
うにの長期保存技術調査、こんぶ
輸入割当制度の堅持、新規漁業就
職者の確保と育成、とど被害対策
を図ってまいります。

観光では、観光客の入れ込みが
六年連続の減少をたどっているこ
とを踏まえ、心温かい「もてなし」
の観光地づくりをより推進すると
共に、広域的な観光客の誘致宣伝

のほか、宗谷シーニックバイウエ
イの促進や地元産品を主とした食
の改善、滞在型観光や大型客船の
受入体制の充実、利尻天然温泉の
宣伝、島の駅「海藻おし葉」の観
光利用と市街地の活性化（にぎわ
い作り）を地元関係者と協働のも
と進めてまいります。

また「健康で共に支えあうまち
づくり」を目ざし、少子化や高齢
者に対応した福祉の充実、医師や
医療技術者等の確保を始め、いつ
でも、どこでも、誰もが必要な介
護サービスが受けられるよう介護
保険と高齢者保健福祉の向上は勿
論ですが、障害者の自立支援と福
祉サービスや子育て及び妊産婦の
離島航路運賃の支援等を図ってま
います。なお、幸いに昨年一〇
月には懸案であった道北地区をカ
バーするドクター・ヘリ（旭川市
内に配置）が就航できました。今
後、救急患者の搬送には、道の防
災ヘリ（札幌）に加わり、地域救
急医療に一層の充実が図られるこ
とになります。

生活環境の整備については、杏
形・仙法志両簡易水道の統合や下
水道ミックス処理事業を進めてま
います。また、交通・情報通信
の整備については、離島振興対策
としての離島航路及び航空路の確
保はもとより、高速道路料金の無
料化に関連した航路運賃の低減に

ついても要望を継続するほか、利
尻・礼文三町の連携による地域情
報通信基盤整備による光ファイバ
ー網の整備や地上デジタル放送へ
の移行と難視聴地区の解消などに
努めてまいります。

災害対策については「災害に強
い安心・安全地域づくり」を目ざし、
道路（道道、町道）、海岸、河川、港
湾等引き続き整備を進めながら、
自主防災の組織づくりを進めると
同時に、消防施設整備及び救急体
制、流出油の回収船配備要望や交
通安全対策を一層強力で推進して
まいります。このほかにも地域に
根ざした脱温暖化・環境共生社会
づくりに民間企業等と連携し、代替
エネルギーの調査研究に取り組み
とともに、新たな産業の創出と新た
な雇用の確保に努めてまいります。
本年も依然として経済不況が予
測される中、急激に変化する社会
情勢に対応し、魅力あるまちづく
りを行っていくため関係機関等と
の緊密な連携を図りながら更には、
町議会のご理解もいただきながら
頑張っております。町民のみな
さまにおかれましては、町政の一
層の推進に何卒ご理解とご協力を
お願い申し上げますと共に、本年
が皆様にとりまして希望に満ちた
幸せな年となりますよう心からお
祈り申し上げます。年頭のあいさつと
させていただきます。

新年 謹賀

年頭にあたって

利尻町議会議長 藤井 信 幸



町民の皆様、明けましておめでとうございませう。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、町議会の活動に対し、深いご理解とご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、サブプライムローン問題に端を発したリーマンショックがさめやらぬままに年が明け、国内外では、世界的な金融危機へ連鎖し、政府は「日本の経済はデフレに突入した」と宣言するに至りました。さらに追い打

ちをかけるように、ドバイショックによる円高が続き、私たちの消費生活への影響も懸念されております。

政局でも大きく揺れ動いた年でありました。一月にはバラク・オバマ氏が、第四十四代アメリカ合衆国大統領に就任、八月には日本国政において歴史的な「政権交代」が行われ、鳩山首相が誕生し新しい内閣がスタートしました。事業仕分け作業がテレビニュース等で報道されるなど、地方財政にとっても波瀾の年であったように思います。

本町でも、田島町政四期目が新体制のもと、希望に満ちて船出を致しました。厳しい財政状況ではありますが本町の振興発展のため、今後の町政刷新を大いに期待するものであります。さらには、五月に入って新型インフルエンザの発生があり、国際

的にも大きな問題となりました。我が国でも、昨年十二月までに国内のインフルエンザ患者は七月上旬以降の累計で、一千万人を超えたと発表されており、各地で学校閉鎖が相次ぎました。

本町でも一時、学校閉鎖が続く流行の兆しを見せましたが、幸い短期間で解除となり、また、いち早くインフルエンザワクチンの接種について、幼児・児童・生徒の補助を決め、対応したことなどから、大きな混乱はなかったように思われます。

一方、基幹産業である漁業においては、例年になく天候不順が続き、養殖昆布が大きく減産となったことや、紫うにの水揚げが前年を大きく下回ったことから、各漁協支所とも減収となっており、漁家にとっては大変厳しい年となりました。

各漁協支所の当初計画を見ると杳形支所ではほぼ計画を達成した状況にありますが、仙法志支所では大幅な減収となっており、本町の漁業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあることから、今後関係者一体となって、漁場造成等作り育てる漁業の振興を図っていかねばならないと痛感しているところであります。

国においては、新年度予算編成に当たって事業仕分けを実施し、

事業予算の大幅削減を図っており、交付税の見直しや離島漁業再生支援交付金の削減など、本町にも大きく関わる事項が含まれていることから、これらが実施されると、財政負担増が余儀なくされ、住民生活への影響も避けられない状況が出てくる懸念が懸念されます。

当町においても、昨年、財政状況の悪化から早期健全化団体になり、町民の皆さんに大変ご心配をかけましたが、幸いにして二十一年度決算では、健全化団体から外れる見込であり、その後も公債比率は年々下がっていく見込とのことで、少しではありますが安心していただいております。

しかしながら、厳しい財政運営が続くことは避けられない状況にあります。

本町では昨年、今後十年の指針となる第五次利尻町総合振興計画を策定し今年度は2年次目の年になります。新行財政改革推進計画に基づき、緊急性・効率性・効果性などを考えながら、より適切な財政運営の推進が、更に肝要となります。

こういった厳しい財政状況にあつて、医療過疎地といわれている本町にとっては朗報である、道北地域へのドクターヘリの配備が実現され、町民にとっても待望された出来事であり、地域の安心確保

のためにも期待されるものであります。

今後においても、幾多の課題が山積しておりますが、町民の皆さんが安心して暮らせる町づくりのため、私ども議会議員は、一丸となって努力をして参ります。

結びに、平成二十二年が皆様にとりまして、最良の年でありますよう祈念致しまして、年頭のご挨拶と致します。

副議長 蔵 昭南

(以下議席順)

議員 吉田 浩二

議員 松村 栄悦

議員 遠藤 忠

議員 七尾 啓二

議員 江戸 克廣

議員 惣万 優

事務局長 上遠野 浩志

新年 謹賀

年頭にあたって

北海道宗谷支庁長 忠 嶋 隆



新年明けましておめでとうございます。雄大な自然や豊富な資源に恵まれたこの宗谷で、私にとって初めての新年を、皆様とともに迎えることができましたことを、心から嬉しく思います。

今年も、新たな気持ちで、地域の様々な課題に積極的に取り組んでいきたいと考えております。特に、基幹産業の振興を図ることが、地域経済を活性化させ、雇用の確保にもつながっていくことから、より一層力を入れていきたいと思っております。

「水産業」では、水産資源を適正に管理するとともに、つくり育てる漁業の推進や、漁業後継者の育成・確保を図ります。また、体験放流や出前授業など、地域の漁業者と住民の方々の交流を通じて、漁業への理解を広げていきます。

「農業」では、飼料自給率の向上を図るための生産基盤の整備や、規模拡大を推進するための法人化や営農支援組織の育成などを図ってまいります。

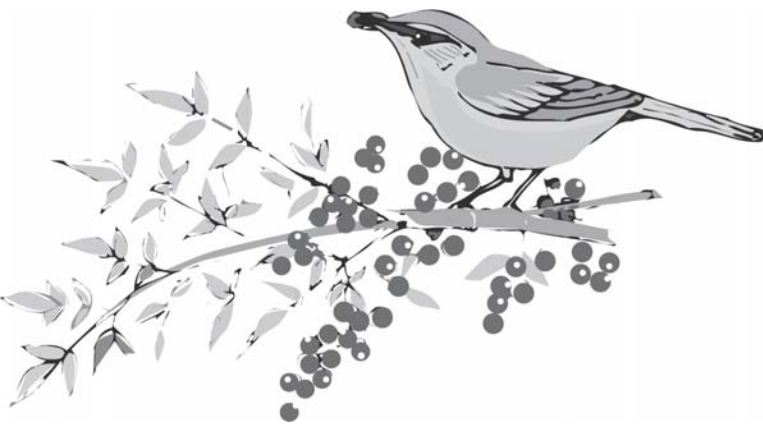
また、昨年十月から運行を開始したドクターヘリにより、重傷救急患者の救命率の向上が期待される場所ですが、今後とも医療と保健福祉の充実を図り、皆様が安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。

また、地域の農水産物を活用し、農(水)・商・工連携により付加価値を高めるなどしながら、宗谷ならではの「食」のブランド化を推進します。

「観光」では、新たな観光客の誘致やリピーターの増加を促進するため、自然と食の恵みを生かし、体験観光も取り入れ、ホスピタリティの向上を図りながら、真心こもった観光地づくりを目指すこととし、関係機関、地域が連携して宗谷の魅力を広く、効果的に発信していきます。

そのほか、「サハリン交流」についても、観光促進事業に重点を置き、国内外での観光プロモーション事業を実践するなど、関係機関と連携を図りながら、積極的な取り組みを推進したいと考えております。

また、昨年十月から運行を開始したドクターヘリにより、重傷救急患者の救命率の向上が期待される場所ですが、今後とも医療と保健福祉の充実を図り、皆様が安心して暮らせる地域づくりを進めてまいります。



平成20年度 利尻町人事行政の運営等の状況

地方公務員法の改正により、人事行政の公平性と透明性の確保を目的として、各地方公共団体に「人事行政の運営等の状況」を一般に公表することが義務付けられました。

利尻町においても「利尻町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」（平成18年利尻町条例第1号）を制定し、広く公表しております。

平成20年度の状況については、次のとおりとなっております。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員数

区 分	H20.4.1 現在 職員数	H20.4.2～H21.4.1		H21.4.1 現在 職員数
		採用者数	退職者数	
職員数	95人	5人	8人	92人

(2) 部門別職員数の状況（毎年4月1日現在）

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
一般行政部門	48人	48人	45人	46人
特別行政部門(教育)	18人	16人	15人	13人
公営企業等会計部門	40人	37人	35人	33人
合 計	106人	101人	95人	92人
職員1人あたりの住民数	26.5人	26.9人	27.6人	27.6人

2 職員の給与の状況

(1) 1人あたりの支給額（平成20年4月1日現在）

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	315,700円	338,747円	44.2歳

※一般行政職とは、保健師、看護師、保育士、介護福祉士、栄養士などの専門的な職種を除いた一般事務、一般技術職をいいます。

(2) 初任給基準（平成20年4月1日現在）

区 分		利 尻 町	国 家 公 務 員
一 般 行 政 職	大 学 卒	172,200円	172,200円
	高 校 卒	140,100円	140,100円

(3) 手当制度の状況（平成20年4月1日現在）

手当名	内 容	備 考	手当名	内 容	備 考
扶養手当	①配偶者……………13,500円	国と同じ	期末 手当 及び 勤 勉 手 当	[期末手当] [勤勉手当]	国と同じ
	②配偶者以外の扶養親族 (2人目まで)…………… 6,000円 (3人目から)…………… 5,000円			6月期 1.40月分 0.725月分 12月期 1.60月分 0.775月分 計 3.00月分 1.50月分	
住居手当	①自己所有住宅…………… 5,000円	国とは一部異なる	寒冷 地 手 当	※職務上の段階等による加算措置あり 課長職7.5% 課長補佐職6.0% 係長職5.0% 主任職2.5%	国とは一部異なる
	②借家で家賃が12,000円を超える場合 家賃額に応じて、27,000円を限度			扶養親族などの数に応じて、次の範囲で支給される。 (44,000円～120,200円)	
通勤手当	①交通機関利用者 バスなどの運賃に応じて55,000円を限度に支給	国と同じ			

	②自家用車利用者 通勤距離に応じて20,900円を限度に支給						
特殊 勤務 手当	利尻町には3種類の特殊勤務手当があります。 ①伝染病防疫手当 ②火薬類取扱業務手当 ③潜水作業手当 ※養護業務手当廃止	国とは 一部 異なる	退職 手当		[自己都合] [勤奨・定年]		国とは 一部 異なる
			その 他の 手当				

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

区 分	勤 務 時 間 等
勤務を要する曜日 (勤務日)	毎週月曜日から金曜日までの5日間 (祝祭日及び12月31日から1月5日を除く)
1日あたりの勤務時間	午前8時30分から午後5時30分まで (うち休憩時間、正午から午後0時45分)
1週間あたりの勤務時間	40時間 (1日8時間の5日間)

(2) 休暇制度

休暇の種類	休 暇 制 度 の 内 容	使用実績	
年次有給休暇	1年につき最大20日間 (前年に未使用日数がある場合は最大20日を翌年に繰越できる)	平均使用日数 8.8日	
病 気 休 暇	療養のため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合、最大90日を限度としてその必要と認められる期間	取得件数19件	
特 別 休 暇	産前産後休暇	出産予定日の6週間前から出産の翌日から8週間の期間	取得件数2件
	育 児 休 暇	生後1年に達しない子を育児する女子職員に対し、1日2回それぞれ30分以内	取得件数2件
	配 偶 者 の 出 産 休 暇	妻が出産する場合、2日以内	取得件数0件
	育 児 参 加 の た め の 休 暇	妻が妊娠中 (産前6週間産後8週間の間) の場合、小学校就学前の子を養育する職員に対し、その期間中に5日以内	取得件数0件
	子 の 看 護 の た め の 休 暇	小学校就学前の子の看護が必要な場合、5日以内	取得件数0件
	忌 引 休 暇	親族が死亡した場合で、葬儀、服喪等の行事等のため勤務しないことが必要である場合、1日から10日間	取得件数8件
	法 要 休 暇	配偶者又は血族1親等に限り、1日	取得件数1件
	夏 季 休 暇	心身の健康の維持、増進及び家庭生活の充実のために、7月から9月までの間で3日以内	平均使用日数 2.1日
	妊 娠 通 院 休 暇	妊娠した職員に対し、母子保護法に基づき、一定期間において必要日数を付与	取得件数0件
	妊 娠 障 害 休 暇	妊娠した職員に対し、つわりなどで勤務に支障がある場合、妊娠中に限り5日以内	取得件数0件
その 他 の 休 暇	ドナー休暇、骨髄移植休暇、証人等のための出頭休暇、ボランティア休暇、結婚休暇など	取得件数0件	
無 給 休 暇	介 護 休 暇	負傷疾病又は老齢により親族等を介護しなければならない職員に対し、6ヶ月以内で必要な期間	取得件数0件
	組 合 休 暇	職員組合活動に従事する場合に、必要と認められる期間	取得件数0件

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

区 分	内 容	平成20年度の状況
分 限	分限処分とは、勤務実績が良くない場合、心身の故障のため職務の遂行に支障がある場合や長期の療養を要する場合など、公務能率を維持するために問題が生じた際、任命権者の権限で降任、免職、休職、降給させることができるものです。	該当なし
懲 戒	懲戒処分とは、法律又は条例、規則、規程に違反した場合、職務上の義務に違反し又は職務を怠った場合、全体の奉仕者たるにふさわしくない非行のあった場合、免職、停職、減給、戒告となるものです。	該当なし

5 職員のサービスの状況

地方公務員法第30条（職員サービスの根本基準）では、すべての職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、且つ職務の遂行にあたっては、全力を挙げてこれに専念しなければならないとされています。

区 分	内 容	違反者数
命令に従う義務	職員は、法令に従い且つ上司の職務命令に従わなければならない。	0 人
信用失墜行為の禁止	職員は、職の信用を傷つけ又は職員の職全体の不名誉になるような行為をしてはならない。	0 人
秘密を守る義務	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。	0 人
職務に専念する義務	職員は、勤務時間中、職務に注意力の全てを用い、職務のみに専念しなければならない。	0 人
政治的行為の制限	職員は、政治活動等をしてはならない。	0 人
争議行為等の禁止	職員は、ストライキ等をしてはならない。	0 人
営利企業従事制限	職員は、営利を目的とする私企業を営み、又は報酬を得ていかなる事業にも従事してはならない。	0 人

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

(1) 職員の研修（平成20年度）

研 修 区 分	内 容	受講者数
道市町村職員研修センター研修	法制基礎、政策形成、民法、地方自治法	2 人
地区町村会研修	初級研修、中級職員	2 人
各種専門研修	離島市町村職員研修	0 人
その他の研修	支庁市町村共同政策研究会	0 人
合 計		4 人

(2) 勤務成績の評定の状況

国の方針では、勤務成績の評定については、全職員について各昇給時期（毎年1月年1回）と、6月・12月の勤労手当支給時に行うことになっています。

平成20年度中に昇給を延伸された職員は0人、勤労手当を減額された職員は0人でした。

7 職員の福祉及び利益の保護

(1) 福利厚生制度に関する状況

① 職員の健康診断等の実施状況（平成20年度）

区 分	内 容	受診者数
総 合 検 診	人間ドック	43人
職 員 検 診	人間ドック対象外職員の健康診断	36人
腰 椎 検 査	特別養護老人ホームに勤務する職員の腰椎検査	10人

② 福利厚生事業の状況（平成20年度）

本町の職員の年金・健康保険制度は、北海道市町村職員共済組合で行っており、その他の福利厚生事業は、北海道市町村職員福祉協会や町単独で行っています。

区 分	内 容	公費負担額	職員負担額
北海道市町村職員共済組合事業	短期給付事業（健康保険等）、長期給付事業（退職共済年金）、各種資金貸付、人間ドック受診助成、宿泊施設運営事業など	78,528千円	62,428千円
北海道市町村職員福祉協会事業	医療給付、各種貸付、福祉年金、生命共済事業など	245千円	1,149千円
町単独事業	勤続25年職員表彰、人間ドック受診助成、結婚祝金、弔慰金、入院見舞金など	512千円	0千円

(2) 公務災害補償制度に関する状況（平成20年度）

加 入 団 体	災害件数	災 害 の 概 要
地方公務員災害補償基金北海道支部	1 件	足打撲・爪損傷

8 公平委員会に係る業務の状況

- (1) 勤務条件に関する措置の要求状況 該当なし
(2) 不利益処分に関する不服申立ての状況 該当なし

【お問合せ先】 利尻町役場 総務課 ☎0163-84-2345
E-mail : soumu@town.rishiri.hokkaido.jp

住民基本台帳閲覧状況の公表

平成18年11月1日に住民基本台帳法が改正され、年1回以上の閲覧状況の公表が義務付けられました。住民基本台帳法第11条第3項及び第11条の2第12項、住民基本台帳の一部の写しの閲覧及び住民票の写し等の交付に関する省令第3条の規定に基づき下記のとおり公表します。

住民基本台帳閲覧者一覧

平成20年11月1日から平成21年10月31日までの期間について、閲覧は0件でした。

【お問合せ先】 利尻町役場 保健福祉課町民係 ☎0163-84-2345

75歳以上の方と65歳～74歳で一定の障がいのある方が対象

後期高齢者医療制度

～ 住民説明会を開催します ～

平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まりましたが、制度に関することや、平成22年度からの新しい保険料率に関する説明会を、下記のとおり開催します。

開催要領

日 時	会 場	場 所
平成22年1月12日(火) 14:00～16:00	函館会場	函館市中央図書館 (函館市五稜郭町26番1号)
	苫小牧会場	苫小牧市民会館 (苫小牧市旭町3丁目2番2号)
平成22年1月13日(水) 14:00～16:00	札幌会場	札幌市民ホール (札幌市中央区北1条西1丁目)
	岩見沢会場	岩見沢市自治体ネットワークセンター (岩見沢市有明町南1番地20)
平成22年1月14日(木) 14:00～16:00	帯広会場	とかちプラザ (帯広市西4条南13丁目1番地)
	北見会場	北見市民会館 (北見市常盤町2丁目1番10号)
平成22年1月15日(金) 14:00～16:00	釧路会場	アクア・ベール栄町会館 (釧路市栄町8丁目)
	旭川会場	旭川市民文化会館 (旭川市7条通9丁目)

主な内容 ●後期高齢者医療制度について
●平成22年度と平成23年度の新しい保険料率について

※対象～どなたでも出席できます。年齢は問いません。

※申込～特に必要はありませんが、会場の規模により定員になり次第、入場を制限させていただくことがあります。

※主催～北海道後期高齢者医療広域連合

※その他～上記の開催地以外でも2月以降に説明会を行いますので、会場等が決まり次第、お知らせします。

利尻町での開催はありませんが、制度等に関してご不明な点など

ございましたら、下段の担当係までお問い合わせください。

利尻ふれあい温泉入浴無料優待のご案内について

利尻町では長年社会に貢献されてきた高齢者の方を対象に、利尻ふれあい温泉の入浴を無料優待しています。皆様の健康保持及び交流の場としてご利用くださいますようご案内いたします。

なお、ご不明な点がございましたら、利尻町役場保健福祉課保健係（84-2345）までご連絡ください。

1. 期 間 平成21年12月12日(土)から平成22年1月31日(日)
2. 対 象 者 後期高齢者医療保険の被保険者の方
・75歳以上の方で『後期高齢者医療被保険者証』の交付を受けている方
・65歳以上75歳未満の方で一定等級以上の心身障害を持ち『後期高齢者医療被保険者証』の交付を受けている方
3. 利用方法 利尻ふれあい温泉入浴の際に『後期高齢者医療被保険者証』を窓口に表示してください。

【お問い合わせ先】 北海道後期高齢者医療広域連合 電話 011-290-5601
利尻町役場保健福祉課保健係 電話 0163-84-2345

宿泊料が割引! 温泉が半額!



ホテル利尻からお知らせ

日頃町民の皆様には「ホテル利尻」及び「ふれあい保養センター（利尻ふれあい温泉）」をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、ホテル利尻では日頃からのご利用に対するお礼と天然温泉「利尻ふれあい温泉」を利用して健康増進とふれあい交流を図っていただきたく、町民に限り宿泊利用料の割引とふれあい温泉の半額開放をすることにいたしました。この機会に町民皆さんが多数ご利用くださるようお知らせします。

ご予約・お問合せは

【ホテル利尻】☎0163-84-2001

（宿泊の予約は前日まで受付）

【宿泊料の割引について】

- ①割引期間
平成22年1月6日～3月31日
- ②宿泊利用料（2人1室）
1人 5,400円
（1泊2食付 税込）
- ③その他
チェックイン 午後3時
チェックアウト 午前10時

【温泉の半額開放について】

- ①半額期間
平成22年1月1日・2日
※1月3日からは通常料金となります
- ②入浴時間
31日～5日
…午後1時～午後6時
6日以降…通常どおり
午後1時～午後9時



“所得税・住民税”確定申告のお知らせ

利尻町では、平成21年分の所得税〔住民税〕の確定申告の受付を2月8日(月)から始めます。なお受付期限は3月15日(月)までです。

納税者の方は“税”への関心をより深め、適正な申告ができるよう、申告の準備を余裕を持って進めましょう。

なお、申告会場へお越しの際には、印鑑、及び確定申告に必要な書類（確定申告書が直接ご自宅へ送付された方は確定申告書）を忘れずに申告会場へご持参願います。

【必要な書類等】

- ・保険証（家族の名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい）
- ・印鑑 ・生命保険、火災保険の領収書 ・申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等
- ・社会保険（任意継続）の領収書 ・社会保険（国民年金保険料）控除証明書
- ・源泉徴収票、公的年金等の源泉徴収票等

【お問い合わせ】 総務課税務係 ☎84-2345

防災無線テレホンサービスをご利用ください

毎日の定時放送が聞けなかったり聞き忘れてしまった際は、「89-4660番」へおかけください。（携帯電話からは、市外局番「0163番」を忘れずに！）

※ダイヤル式の電話機からはご利用できません。



【お問い合わせ】 利尻町役場総務課 84-2345番

2009 コーラス島の音 定期演奏会

ほっとホットコンサート ・イン・仙法志

コーラス島の音定期演奏会「ほっとホットコンサート・イン・仙法志」が利尻町公民館で開催されました。仙法志中学校生徒有志ほかゲストも迎え、合同合唱やダンスなど披露。楽しい時間を過ごしました。

2009/11/14



利尻町民歳末チャリティー祭



「町民歳末チャリティー祭」が交流促進施設どんとで開催されました。

今年も「チャリティーバザー」や「ゲームコーナー」、1等、灯油200ℓをはじめ豪華景品が当たる「福の神大抽選会」や「子供ビンゴ大会」など様々な催し物と、「のど自慢・芸自慢」ではチャリティー募金となる花束が持ちきれないほど贈られ、大盛況のうちに終了しました。

ご来場の皆さん、たくさんのご厚志ありがとうございました。

2009/12/12



学校支援ボランティア募集

将来を担う子供たちのために 
皆さんの力を少しお貸しください!

学校支援ボランティアとは…

町内の各学校の教育活動に、地域の方々がボランティアとして参加していただく活動です。

町民のみなさんの、長年培われた経験や技術・技能を子どもたちのために提供していただき、豊かな教育環境をつくることを目指しています。

資格や免許は必要ありません、できることで結構です。

将来を担う子どもたちのために、少しお力を貸していただき、地域ぐるみで子どもたちを育てていきましょう!

具体的には…

- ・音楽関係の指導ができます
- ・俳句には自信があります
- ・裁縫や手芸が得意です
- ・魚釣りを教えられる
- ・バレーや野球・スポーツをやっています
- ・花壇や畑づくりなら任せて
- ・利尻の歴史をよく知っています
- などなど

詳しくは事務局（利尻町教育委員会内） ☎84-2445までお問い合わせください。

活動はいつするの?

学校から要請があったときです

活動場所はどこ?

町内の小中学校です

未来を生きる利尻の主人公は子供たちです。

ぜひボランティア登録を! 団体での登録もOK!

【問い合わせ先】 利尻町学校支援地域本部事業実行委員会（利尻町教育委員会社会教育係内）
TEL 84-2445 FAX 84-2956

博物館発刊の情報

● 海と空をながめるところに

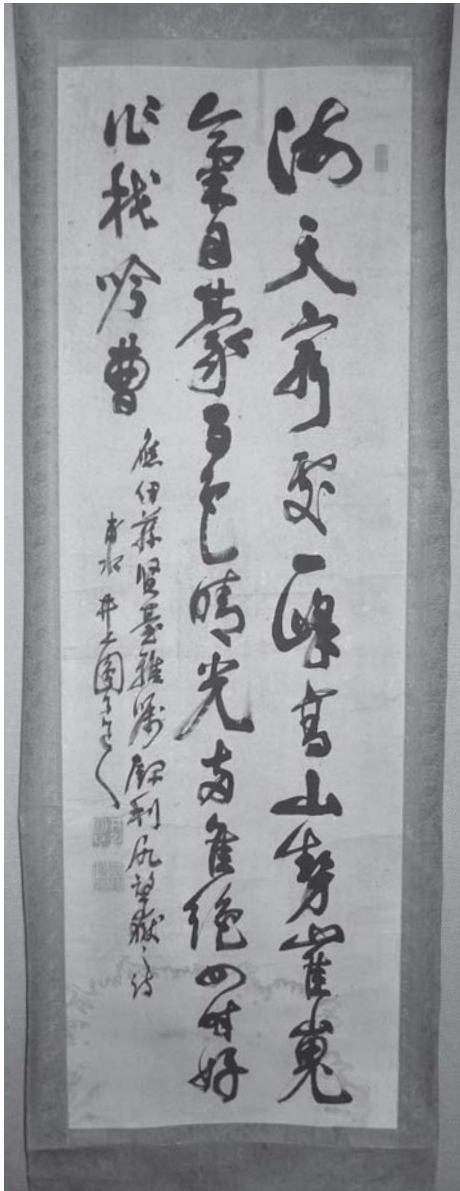
● 山峰がそびえる

明治四〇年（一九〇七年）
九月一二日。仙法志村に明治
・大正時代の仏教哲学者井上
円了が来ました。翌日の一三
日に仙法志小学校で講演会を
行い三〇〇人が集まりました。
講演会は「日本の文明・文
化を開花・発展させるために
は、多くの人々が自ら学ぶこ
とでその知力を向上させるこ
とが大切である」（『新編全国
巡講日誌北海道編』）が目的
でした。利尻島には明治四〇

年九月八日に鬼脇に着き、駕
泊・沓形を巡って仙法志村に
着きました。
井上円了は明治二〇年（一
八八七年）にすべての学問の
基礎に哲学があるとして私立
学校「哲学館」をつくりまし
た。それは大学に進むだけの
資力・時間のない人たちのた
めでもありました。さらに、
小学校を卒業したあとの教育
は特別な経済力のある特定の
人に限られていたことから、

明治二〇年から大正八年まで
全国の農村・漁村・山村を巡
って自ら学ぶことの大切さを
説き歩きました。

仙法志には井上円了が書い
た掛け軸が残されています。
「海と空をながめるところに
山峰がそびえ、その姿は岩石
多く険しさがあり、おもむき
は自ずから猛々しい。雨の色
も晴れの光もともにすぐれて
朝、昼、夕の四時に、よくわ
が吟詠のつかさとなるのであ
る」と書かれています。
井上円了が島の人に語りか
けながら、険しい山に魅せら
れていたかがわかります。



平成22年4月1日から宗谷支庁が変わります!

「宗谷総合振興局」がスタートします!



平成22年4月、全道14支庁は、北海道のこれからの地域づくりを担う総合出先機関として新たな第一歩を踏み出します。今後も、市町村と連携協力し、地域の課題に対応するとともに、より広域的な観点に立った効果的な地域振興、産業振興に取り組みます。

①名称が変わります（所在地は変わりません）

現在の名称	新しい名称
空知支庁	空知総合振興局
石狩支庁	石狩振興局
後志支庁	後志総合振興局
胆振支庁	胆振総合振興局
日高支庁	日高振興局
渡島支庁	渡島総合振興局
檜山支庁	檜山振興局

現在の名称	新しい名称
上川支庁	上川総合振興局
留萌支庁	留萌振興局
宗谷支庁	宗谷総合振興局
網走支庁	オホーツク総合振興局
十勝支庁	十勝総合振興局
釧路支庁	釧路総合振興局
根室支庁	根室振興局

広域事務について

次の表の左欄に掲げる総合振興局は、右欄に掲げる振興局の所管区域に係る事務を所掌することができます。

空知総合振興局	石狩振興局
胆振総合振興局	日高振興局
渡島総合振興局	檜山振興局
上川総合振興局	留萌振興局
釧路総合振興局	根室振興局

※広域事務の具体的な内容については、市町村の意見を伺いながら別に定めていきます。

②2町を所管する機関が変わります

- 幌延町は、宗谷総合振興局の所管となります。（現在は留萌支庁の所管）
- 幌加内町は、上川総合振興局の所管となります。（現在は空知支庁の所管）

支庁制度改革の取組について、詳しくは道のホームページ（<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/cks/shichou/shichoutop.htm>）をご覧ください。

【お問い合わせ先】 道庁総合政策部地域主権局 ☎011-204-5159
または宗谷支庁参事（地域調整） ☎0162-33-2509

わがやのアイドル

堂黒 風末^{なみ}ちゃん(4さい)

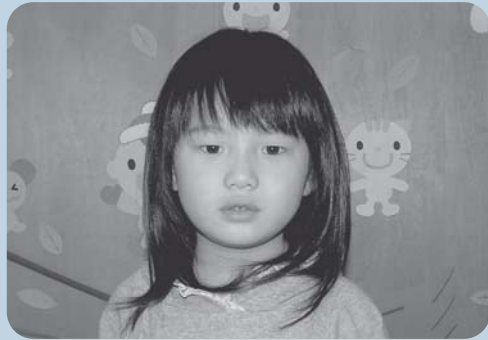


杏形字富士見町 母:たかえ 祖父:吉安隆也

おかあさんからひとこと

歌と踊りが大好きな風末、あなたの笑顔を見てると元気になります。これからも、その笑顔とやさしさを忘れない素敵な女の子でいて下さい。

田中 夏^{なつ}ちゃん(4さい)

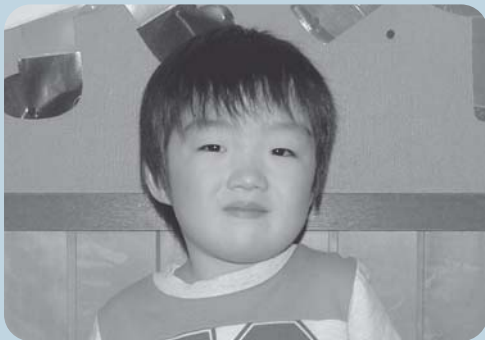


仙法志字神磯 父:彰 母:幸枝

おかあさんからひとこと

元気いっぱいであっという間に夏。いつもお母さんのお手伝いをしてくれてありがとう。とってもうれしいよ。これからも元気モリモリでやさしい夏でいようね。

松野 琉斗^{りゅうと}くん(4さい)



杏形字富野 父:英昭 母:恵

おかあさんからひとこと

甘えん坊で泣き虫の琉斗。とってもやさしくて、いつもお母さんの肩をたたいてくれてありがとう。大きくなったら「お父さんみたく美味しい料理を作ってあげる」と言ってくれるのを期待してますよ。

松野 涼^{すず}ちゃん(4さい)



おかあさんからひとこと

歌が大好き。踊りが大好き。かばんが大好き。口がすご〜く達者で涼がいると家の中が賑やかになりますよ。寂しがり屋で怖がりなところもありますがとっても気がつき、お手伝いや琉斗の面倒まで見てくれてありがとう。やさしい涼でいてね。

旭川地方法務局・旭川人権擁護委員協議会では、平成21年12月1日から全道共通人権相談ダイヤルである「みんなの人権110番」を開設しています。この電話番号は、発信地域の最寄りの法務局・支局につながり、法務局職員又は人権擁護委員がお受けするものです。相談は無料で秘密は厳守しますのでお気軽にご利用ください。(旭川地方法務局 稚内支局)

いじめ・差別・虐待・セクハラ、配偶者やパートナーからの暴力、近隣間のトラブル、インターネットによる名誉侵害、その他人権にかかわる問題でお悩みの方は…

『みんなの人権110番』 ☎ 0570-003-110

札幌で響く祭りの笛の音

利尻島仙法志から札幌に移ったのが一五年前の平成六年。仙法志本町の山の上に生まれてずっと仙法志で暮らしていたから、うに、昆布漁の朝早くの様子や仙法志神社の祭りなど、自分がそこにいるような思い出の場面が浮かんでくる。

六月二〇日になると、仙法志神社の祭りが来るんだと思うと白天狗が怖くて怖くて、トイレに走って逃げたこと、父の能登実が祭りが近くなるのと四箇散米舞だったのかしら、その行列のための笛を吹く練習で仙法志神社に行ったことを思い出します。

父がどこでどうやって笛を吹けるようになったのが、今でもわかりません。私が物

利尻の語り (222)

今でも響く

祭りの笛の音

語り 竹島 藤枝さん

心つくようになった時には祭りでも笛を吹いてる父がいたの。覚えてるのは行列の前の方で帽子かぶって白い衣装、草鞋履いていました。父が一人ではなく、覚えてるのは茶谷征雄という人と二人でした。並んで一緒に吹くのではなく、例えば御崎は父が吹いたら、元村は茶谷征雄さんが吹くというように代わるがわるで吹いていたようでした。

父の父、私の祖父能登藤吉は仙法志神社の氏子総代で、とにかく神社に一生懸命だったので、神主の常磐井さんがいつも家に来ていたの。年末の晦日になると、家に必ず来て神棚を拝んでいたのは覚えてます。能登の家と仙法志神社の神主さんと親戚以上の付き合いがあったことから、父が祭りで笛を吹くようになったんじゃないかと思えるの。

楽器好きだった父

祭りで笛吹いてた父、実は楽器が得意なようでした。吹くのは笛よりも尺八。仙法志本町の山の上の近所の結婚式で吹いた尺八は今でも覚えてます。もう一つは戦死した弟が元気なときにヴァイオリンを持ってきたら、父が「さくら さくら やよいの空は」を弾いてくれたの。

そしてめでたい集まりなどがあると、山の上の近所の人から「能登、歌え！」って声かけられるけど、恥ずかしがりやの父は直ぐには唄わないの。でも歌うと、良い声だったのを覚えています。

六月二〇日になると仙法志神社の祭りから白天狗と樽御輿、そして笛を吹いてる父を思い出します。札幌に移っても、利尻がこうしていつも心に巡ってくるの。鴛泊の港にフェリーから降りたら、利尻山が私にのし掛かってきたのを感じて、大きな山が迎えてくれたと思いました。そんな大きな山の麓で、もう一度、



仙法志神社祭典奴行列 昭和14年頃
写真左後列の二人目が能登実さん

父の笛の音を聞くことができたらと思うようになりました。年四月五日、仙法志本町に生まれる。平成六年に札幌に出る。語り 竹島藤枝さん。昭和一五 採訪 平成二一年二月五日

平成22年4月1日から 労働基準法が改正されます

主な内容は、①1ヶ月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率が5割増以上に引き上げられる（猶予事業場あり） ②割増賃金の支払いに代えた代替休暇の仕組みが導入される ③限度時間を超えた時間外労働に対する割増賃金率引き上げなどの努力義務が労使に課せられる ④年次有給休暇が時間単位でも取得可能となるなどです。

詳しくは、北海道労働局ホームページ www.hokkaido-labor.go.jp 又は
厚生労働省ホームページ www.mhlw.go.jp をご覧いただくか、
稚内労働基準監督署（稚内市末広3-3-1／電話：0162-23-3833番までお問い合わせください）。

「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」

消防だより

NO.360



新年あけましておめでとうございます



平成22年
利尻町消防団 出初式 挙行!!



と き 平成22年1月7日(木)
分列行進 午後2時より仙法志市街
式 典 利尻町公民館 大ホール



住宅用火災警報器



目指せ! 設置率 100%!!

【一般家庭防火査察の結果】

住宅用火災警報器設置率 **89%**! (前年同時期**83%**)

消防署では、昨年11月に一般家庭の防火査察を実施しました。
防火査察をした588世帯中、522世帯が住宅用火災警報器を設置しておりました。今年も火災予防と住宅用火災警報器の早期設置にご協力をお願いいたします。

出動件数 火災1件 救急132件 (平成21年11月30日現在)



役場等の年末・年始について

下記のとおり、年末・年始は役場等が休日となりますので、町民皆様のご理解をお願いいたします。

区 分	年末年始の休業日	摘 要
役 場	平成21年12月31日 ↓ 平成22年1月5日	交流促進施設どんと・図書室 総合体育館夢交流館 公民館・公民館図書室 12月31日～1月5日 天望山スキー場 12月31日～1月2日
仙 法 志 支 所		
教 育 委 員 会		
砕 石 事 業 所		
利尻島国保中央病院	平成21年12月30日午後 ↓ 平成22年1月5日	外来診療は12月30日正午まで 救急外来は通常どおり
ホ テ ル 利 尻	【宿泊・宴会関係】 12月31日～1月5日 休業	
	【浴場(温泉)関係】 12月28日～12月30日 臨時休業(清掃作業のため) 12月31日～1月5日 営業(営業時間:午後1時～午後6時)	

●戸籍の受付・離島割引証の交付等については、次のとおり日直者が対応いたしますので、ご遠慮なくお越しください。

(住民票の交付や税金、水道料など各種料金の支払はできません。)

【役 場】 12月31日、1月4日～5日 午前8時30分～午後0時30分

※1月1日～3日は、日直を置かず閉庁します。

【仙法志支所】 1月5日 午前8時30分～午後0時30分



ぴいぷる

はじめまして！ ベイビー

12月12日 富 野 川口 ともひろ 智大くん(智)

おくやみもうしあげます

11月13日 栄 浜 館崎 光弘さん(83歳)

11月23日 緑 町 笹本 武夫さん(75歳)

12月8日 泉 町 飯田 茂子さん(83歳)

ご厚情に感謝します

この度、次の方々から愛情銀行に金一封が預託されましたので、紙上を借りてお礼申し上げます。

- 沓形字栄浜 館崎義則様から、父 光弘様の香典返しを廃して
- 沓形字緑町 笹本チエ様から、夫 武夫様の香典返しを廃して
- 沓形字泉町 市村正則様から 母 飯田茂子様の香典返しを廃して

【利尻町社会福祉協議会】

●● よせられた善意 ●●

【一般寄附】

◆利尻建設協会 会長 惣万 徹 様より
一金 50,000円

【指定寄附】

◆沓形字緑町 笹本 チエ 様より
一金 50,000円 (特別養護老人ホームほのぼの荘へ)

ご厚志に対し、厚くお礼申し上げます

【まちの人口】 2,544人 世帯数 1,230世帯 男 1,202人 女 1,342人 平成21年11月末現在

=訂正とお詫び=

広報りしりNo.433の「まちの人口」において誤りがありました。

(正)平成21年10月末現在 (誤)平成21年11月末日 訂正してお詫びいたします。